

## くろしおっ子を紹介します！

町内の子どもたちを、おうちの方からのメッセージといっしょに紹介します。

今月号は、取材先（南郷小学校運動会）と乳児・1歳6カ月健診会場（デイサービスセンターこぶし）で撮影させていただきました。



今西 蓮くん  
〈平成17年8月3日生まれ〉  
やさしい子になってね♥



隅田 凪くん  
〈平成18年11月20日生まれ〉  
元気に大きくなってネ！



小谷 晃志くん  
〈平成19年6月23日生まれ〉  
大きく元気に育ってください。



太田 楽くん  
〈平成17年11月1日生まれ〉  
たくましい男の子になってね。



森田 真凜ちゃん  
〈平成18年7月29日生まれ〉  
明るくて優しい子になってね。



碓 蒼平くん  
〈平成19年1月21日生まれ〉  
元気で優しい子になってください。



正木 心菜ちゃん  
〈平成18年11月19日生まれ〉  
元気でやさしい子でいてください。



山崎 春菜ちゃん  
〈平成19年2月26日生まれ〉  
優しい人になってネ♥



村越 七海ちゃん  
〈平成17年10月12日生まれ〉  
お兄ちゃん、お姉ちゃんたちと仲良くしてね。



舛田 権くん  
〈平成19年1月7日生まれ〉  
明るく元気でたくましい男の子になってね。

○お問い合わせ・申し込み  
なぶら事務局  
佐賀総合支所 総務課内  
☎ 55-3113  
FAX 55-3850

町づくりグループ「なぶら」が自然体験学校を開きます。  
昨年のコンニャクづくり体験に引き続き、今年も地元天然にがりを使って、お豆腐づくりを体験します。  
お昼には豆腐やおからを使った、あったかお昼ご飯を準備しています。  
どうぞお誘いあわせのうえ、参加してください。

日時 12月9日(日)  
午前8時30分受付

場所 総合保健センター  
(黒潮町拳ノ川31-1)

対象者 小学生以上 20人  
参加料 大人 2千円  
子ども 千円

\* 事前に参加申込書を提出する必要があるため、左記までお問い合わせください。

### 自然体験学校「豆腐づくり体験」

### 編集子

今年も、砂浜と松原に挟まれたラッキョウ畑がピンクに染まる季節となった。  
「花見と言えば桜、秋の花と言えばコスモス、ラッキョウと言えば漬物という三つの常識にも申す。」  
砂浜美術館の秋を代表する催し「らっきょうの花見」は、こんなキャッチコピーで平成3年頃に始まった。  
「催し」と言っても、特別なことをするわけではない。せいぜい、ラッキョウ畑沿いに俳句箱を据えるだけである。  
費用も掛からないが、それほどたくさんの方が押し寄せるわけでもない。しかし、長年続ける中で、「今まで何気なく見てきたものに、意義と主体性を持たせて、新しい価値観を創造する。」訪れた人が、自然の中で作品を見つけた美術館という砂浜美術館の考え方が、そのまま地域文化として根付いたように感じる。  
ところで、黒潮町でのラッキョウ耕作は、昭和35年に始まっている。もともと、砂浜の畑の境界線に植えられるいたものだったが、今では黒潮町を代表する特産品である。  
(む)